

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、9～18℃台を示し、やや高めでした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網---シケで出漁日数が少なかった。西彼地区では、マイワシが1日1統当たり28トンの水揚げで、前週の5倍（前年を上回った）。北松南部地区では、マサバなどが1日1統当たり29トンの水揚げで、前週の3.2倍（前年を上回った）。
- イカ釣----スルメイカは対馬東岸地区では、1日1統当たり10kgの水揚げ（前年を下回った）。
- 定置網----五島魚目地区では、マイワシが1日1統当たり6.1トンの水揚げ。対馬西岸地区では、ササイカなどが1日1統当たり570kgの水揚げ。対馬東岸地区では、マアジなどが1日1統当たり251kgの水揚げ。
- 一本釣----北松宇久地区では、ヒラマサが1日当たり208kgの水揚げで、前週の79%（前年を上回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期(2/5～2/9の5日間)の沖合イカ釣(船凍船)は、日本海、主に対馬沖、見島沖で操業及び調査を行った。

沿岸イカ釣(氷蔵船)は、休漁。

沖合イカ釣(鳥取県西部・沖合船)は、入港船なし。

(漁業情報サービスセンターより)

〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>